

都市再生整備計画 事後評価シート
名勝三方五湖地区

平成30年3月

福井県 若狭町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福井県		市町村名	若狭町		地区名	名勝三方五湖地区			面積	2,500ha		
交付期間	平成24年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	1,157百万円		国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(道路・植栽整備(町道東部148号線・鳥浜横渡線))、地域生活基盤施設(多目的交流広場整備、花回廊サイクリングロードサイン整備事業)、高質空間形成施設(植栽整備(縄文ロマンパーク/レインボーライン/常神半島旧県道))、高次都市施設(観光交流センター整備(縄文プラザ内))、既存建造物活用事業(体験施設整備(縄文プラザ内))										
		提案事業	地域創造支援事業(道路・ポケットパーク整備(鳥浜横渡線・町道東部122号線)、舟小屋修復・復元事業、青の若狭・光のアートイベント、常神の春・ライトアップイベント、三方石観音花と光のイベント、花回廊周遊モデルコースマップ製作、体験事業指導員登録・育成委託、観光プロモーション委託)、事業活用調査(事後評価)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし		なし		-		-		-		
		提案事業	なし		なし		-		-		-		
	新たに追加した事業	基幹事業	なし		なし		-		-		-		
		提案事業	なし		なし		-		-		-		
交付期間の変更	当初変更	平成24年度～平成28年度		なし		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-		-			
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	モニタリング	評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	縄文エリア利用者数	人/年	75,400	H23	197,400	H28	-	294,400	○	あり	縄文プラザ内における観光交流センター等の整備により周遊観光の拠点が創出されたことや、縄文ロマンパーク内における花木等の植栽による景観魅力が向上したことにより、縄文エリアへの来訪者が増加した。	平成30年6月
	指標2	常神半島利用者数	人/年	451,200	H23	526,330	H28	-	498,900	△	あり	目標は達成出来なかったが、レインボーライン沿道における花回廊の整備により、周遊コースが創出されたほか、ライトアップイベントの開催により観光魅力が向上し、従前より来訪者が増加した。	平成30年6月
	指標3	多目的交流広場利用者数	人/年	0	H23	50,000	H28	-	10,300	△	あり	目標は達成出来なかったが、多目的広場の整備により、軽スポーツやレクリエーションの場、イベント会場として、地域住民や県内外の人々に認知かつ利用されるようになり、利用者数が増加した。	平成30年6月
	指標4	名勝三方五湖周辺利用者数	人/年	257,000	H23	264,285	H28	-	265,700	○	あり	観光交流センターの整備や花回廊の整備、ライトアップイベントの実施、観光案内板の設置など、周遊観光の基盤整備が進められたことにより、三方五湖周辺への来訪者が増加した。	平成30年6月
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	常神半島(レインボーラインを含む)の4～7・9月の利用者数	人/年	206,900	H23	/	/	-	224,600	/	/	レインボーライン沿道における花回廊の整備により、周遊コースが創出されたほか、ライトアップイベントの開催により観光魅力が向上し、来訪者が増加した。	-
	その他の数値指標2	まちづくり活動の参加団体数	団体/年	0	H23	/	/	-	39	/	/	花回廊の整備などにより、町民の活動意識が高まり、花植え活動に参加する団体(住民)が増加した。	平成30年6月
4)定性的な効果発現状況	多目的交流広場の整備により、町民の健康づくりに取組む機会や交流機会が増加し、健康増進や生きがい創出につながっている。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	都市再生整備計画実施に向けて、地元の観光事業者等で構成される観光まちづくり推進会議メンバーが事業内容の確認や協議を行った(全4回)。 舟小屋・ポケットパークの整備について住民説明会を行い、住民の合意のもと、維持・管理の仕組みづくりを行った(全6回)。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				今後も、推進会議メンバーと意見交換等を行いながら連携してまちづくりを進めていくとともに、推進会議の活動を積極的に支援していく。 ● 町が実施する事業については、地域住民の意見を取り入れながら、各種事業の展開を図っていく。					
持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

